



ふるさとを愛し 心ゆたかに かしこく たくましい子

10月校長講話 「思いやり」について

おはようございます、

暑い暑い夏が急に涼しくなって、秋がやってきましたね。夏の間、大きな花を咲かせていた前花壇のひまわりも、秋になりたくさんの種をつけ頭を垂れて収穫の時を待っています。

さて、来月は「命と心の月間」です。次の校長先生お話しはじめる前にになってしまふので、今日は、その命と心の月間に合わせて、「思いやり」についてみなさんと考えたいと思います

これから一つ、短いお話をします。

皆さんはこのお話をきいて、どんなことを思つたり考えたりするでしょう。

では、始めます。

時は明治時代 東京の街。

季節は夏のおわがごろ、日が沈んで少し涼しくなった時間です。もう辺りは暗くなり、夜になりました。

すると、ある旅籠に呼ばれた盲目の男の人が、お仕事(旅人の疲れをいやすマッサージ)を終えて、家に帰ると旅籠から出たところです。歩き出そうとしたとき、旅籠で働いている女の人に後ろから声を掛けられました。

「あのう、もし、これをお持ちなさってください。」

男の人が、手渡されたのが提灯だったので、女人にこう言いました。

「目の見えない私に提灯がいると思いませんか。からかっちゃいけません。」

男の人はからかわれたとおもってムッとした。

この女の人は、男の人の目を知らないのでしょうか。知つていて提灯を渡したのでしょうか。すると、女の人はこういったのです。

「今夜は月が出ていません。あなたは提灯がいらないかもわかりませんが、あなたが提灯を持っておられない目の見える人があなたに気づかずぶつかってしまうかもしれません。だから、提灯をもってお帰りになってください。」

男の人はそれを聞いて、「そうかい。なら、借りていくかね。」

そういうて、杖を突きながら提灯を揺らして、暗い夜の街を通って無事家に帰りました。

みなさん、今のお話を聞いて どう思いましたか？

声をかけた女の人は、誰をおもいやつたのでしょうか。男の人でしょうか、町を歩く人でしょうか。

その両方でしょうか。この女の人は、歩いていく目の見えない男の人になって考えるだけでなく、この男の人と同じ道を歩く人になって考えることもできたのではないでしょうか。

様々な見方をすると、みんながハッピーになる。思いやりとは、そういうことなのかな、と校長先生は思いました。

来月は、命と心の月間です。命と心について考える月です。

例えば、命を大事にするって、どういうことでしょうか。自分の命だけ大事にすることでしょうか。

心を大事にするってどういうことでしょうか。自分の心だけを大事にすることでしょうか。

障害のある人だけに優しくすることでしょうか。

自分には気づかなかった友だちの考え方や、心が温くなる友だちの考え方を聞いて、みんながハッピーになるにはどうしたらいいかを考え合う、そんな思いやりの命と心の月間になればいいなと思います。

【校長：齊藤 隆】

11月は「いのちとこころの月間」です。普段の生活を振り返りながら、命や心を大切にすることや、思いやりについて考えを深める月間にしています。

栄小学校ホームページ ぜひご覧ください

随時更新中です。下のURLから、または「栄小学校」で検索してアクセスしてください。
右の二次元コードもご利用できます。

<http://www.diajanis.or.jp/~sakaesyo-es/>

裏面も
ご覧ください



いきいき栄っ子 ~いっしょに学ぼう、いっしょに遊ぼう~



コミュニティ花壇の植え付け



コミュニティ花壇の草取り



ポッチャの授業



英語でコミュニケーション



栄村綜合文化祭の英語劇



いっしょにスケートボード



11月		の予定
11／1 水	いのちとこころの月間(～11／24)	歯科指導
2 木	6年東京社会見学	
3 金	文化の日 空き瓶回収・PTA作業②	
6 月	たんぽぽ展見学	
14 火	飯山市学力向上学年会(4時間授業)	
15 水	職員研修(4時間授業)	
17 金	参観日 マラソン記録会 学級PTA	
20 月	集金振替日	
21 火	卒業記念写真撮影 クラブ② 体重測定(低)	
22 水	体重測定(高)	
23 木	勤労感謝の日	
27 月	読書旬間(～12/8)	
28 火	薬物乱用防止教室	
29 水	クラブ振り返りの会	

11月は「いのちとこころの月間」です。人権教育に重点的に取り組む月間にしていきます。17日の参観日は「特色ある教育活動」をテーマに授業を公開します。詳しくは全戸配布の通知をご覧ください。ご来校をお待ちしています。

非違行為防止研修と各種相談

本校では、毎月職員会議の折に信頼される学校を目指し、様々な非違行為防止研修を行っております。10月はアンガーマネジメントについて考えました。また、児童やご家庭の様々な相談にも応じておりますので、気軽にご相談ください。担任だけでなく、養護教諭・栄養士・教頭・校長等ご希望により対応します。電話でお知らせください。 電話 87-2006



いっしょに学ぶ、いっしょに遊ぶ 児童と地域のみなさん

栄村総合文化祭では、地域のみなさんに英語学習の成果を披露する児童と地域有志の英語クラブのみなさんの姿が見られました。

栄小学校では、地域の方を学校に招き、多様な関係の中での学びを生むことを目的に、「いっしょに学ぼう」「いっしょに遊ぼう」「花壇クラブ」等の活動に取り組んでいます。栄村コミュニティスクールと連携した活動です。

これらの活動の中で、児童と地域の方々が互いにかかわり合いながら、楽しく学んだり遊んだりする姿が見られます。

児童からは、「大人といっしょに活動するのはおもしろい」「教え合ったり話し合ったり、いっしょにできて楽しい」といった声が聞かれます。地域の方々からは、「久しぶりの授業は新鮮です」「子どもたちとかかわるのは楽しい」といった感想があります。

栄小学校は、地域の子どもと大人の笑顔の関係が生まれる、多様な関係が築かれる、「地域とともににある学校」をめざし取組を進めています。

【文責：教頭 市川 勝】